

# 篠養だより



「夢と希望を抱き 心豊かに たくましく生きる子の育成 ～ 明るく いきいきと ～」  
 ◇丹波篠山市立篠山養護学校 ◇丹波篠山市沢田120-1 ◇tel 552-5237 ◇fax 552-6222  
 幼稚部1名 小学部20名 中学部11名 高等部13名 計45名 早期発達支援室3名 総計48名 No.5

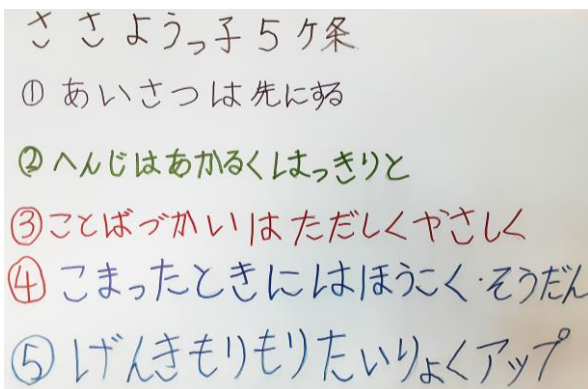
## 児童生徒会活動を応援します! 「ささようっ子 5ヶ条」 ～ まずは、「あいさつ」「へんじ」「ことばづかい」から ～

今回は、「ささようっ子 5ヶ条」についてお伝えします。

入学式の式辞の中でも、先日(6/15)の集会活動の中でも紹介をしたのですが、現在本校では、児童生徒会執行部を中心に、「ささようっ子 5ヶ条」の啓発を行っています。5ヶ条ですから、心得てほしいことが5つあるということです。

この5ヶ条がいつ作られたのかを調べてみたのですが、はっきりとは分かりませんでした。ただ、当時の教職員や児童生徒会のメンバーが、ささようっ子全員に、明るくはじめのある学校生活を送ってほしいという願いから作られたことは確かです。当時の学校の様子を想像ながら、改めて「ささようっ子 5ヶ条」について考えてほしいと思います。まずは、①あいさつ、②へんじ、③ことばづかいについて、今の自分自身を振り返ってみましょう。

例えば、次のように。(④、⑤は次号で)



【児童生徒会執行部が作成した「ささようっ子 5ヶ条」のポスター】

- ① (あいさつ) お家の方や、友だち、先生、バスの添乗員さんや運転手さんなど、その日、出会った全ての人に「あいさつ」ができていますか?  
 ……でも、なぜ、「あいさつ」をしなければいけないんだろう?
- ② (へんじ) 「〇〇さん」と名前を呼ばれたら、「へんじ」が返せていますか?  
 ……でも、なぜ、「へんじ」をしないといけないんだろう?
- ③ (ことばづかい) 人が傷つくような、チクチクことばをつかっていませんか? 正しく優しく、相手を思いやる、ていねいな「ことばづかい」ができていますか?  
 ……でも、なぜ、ていねいな「ことばづかい」が必要なんだろう?

上のポスターは、今年の子童生徒会執行部の皆さんが作成して、校舎内に掲示してくれたものです。何のために作成したのか。「ささようっ子 5ヶ条」が作られた当時の人々の「願い」はどうであったのか。

全校生一人一人が真剣に考えてこそ、この「5ヶ条」が意味あるものになります。ぜひ、自分自身を振り返るきっかけや、改めて、あいさつ、へんじ、ことばづかい、について考えるきっかけにしてください。ご家庭でも、一度お子様と一緒に考えていただけると幸いです。

ささようの子童生徒会活動が、より一層活発になることを願っています。



# 学校運営協議会 ～書面決議お世話になりました～

皆さん、「学校運営協議会」をご存知ですか。「学校運営協議会」とは、学校、家庭（保護者）、地域の3者が協働しながら、子どもたち一人一人の豊かな成長を支える、地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）づくりの中核となる組織のことです。メンバーは、学校、保護者、地域住民、関係機関等を代表する関係者の方々から構成されています。

本校の子どもたちにとって、家庭、地域、関係機関等との連携は必須であり、地域の皆様に子どもたちの学びに関わっていただくことは、共生社会実現に向けての第一歩につながると考えています。今年度は、「地域と連携した学校づくり ～ささようが いい！ 家庭・学校・地域が生みだす好循環～」をテーマとし、地域から信頼され愛される学校をめざします。ご協力をお願いいたします。

つきましては、コロナ禍の状況を踏まえ、感染防止の観点から、第一回目の学校運営協議会を書面開催し、全委員の皆様にご承認いただきましたことをご報告いたします。今年度は、学校運営協議会主催事業として、現段階では、二学期に「ささよう音楽会」の実施（日時：11月29日（月） 内容：「和太鼓演奏会」）、三学期に幼小学部「昔遊び」を予定していますので、お知りおきください。

## めっきり夏めいてきました！

### ～コロナ禍での“熱中症対策”にご協力ください！～

兵庫県では、6月20日（日）に「緊急事態宣言」が解除され、6月21日（月）～7月11日（日）までの間、まん延防止等重点措置に移行される方針が示されました。丹波篠山市は重点措置の対象外ですが、集客施設やイベント制限の緩和によるリバウンドが心配されるようです。ワクチン接種は徐々に進んでいますが、まだまだ警戒は必要です。

本校では、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を徹底するとともに、熱中症対策にも注意して取り組んで参ります。特に、熱中症対策では、こまめに水分をとらせ、エアコン等の空調設備を適切に使用することで健康管理に努めています。

暑くて息苦しさをを感じる場合〔気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い場合〕は、熱中症などの健康被害が生じるおそれがあるため、教師の指示により校内でもマスクを外すよう指導しています。校外などに出る場合も、十分な身体的距離が確保できる場合などについては、マスクの着用は不要としています。ただし、マスクを外す場合は、人と十分な距離を確保し、会話を控えるよう指導をしています。（熱中症対策を優先しています！）

#### （本校の熱中症の予防治法）

- ・水分をこまめにとる
- ・こまめに休憩をとる
- ・涼しい（風通しのよい）服装
- ・帽子の使用（※冷感タオルなどの使用も可）
- ・ミストシャワーの使用
- ・水遊び
- ・扇風機やエアコンなどの空調設備の使用 など  
（換気等と併せて、エアコンの温度調整）



今後も、環境省や気象庁発表の「熱中症警戒アラート」等を参考に、丹波篠山市教育委員会の方針をもと、必要に応じて対策の追加・変更をしながら、子どもたちが健康且つ安全に学校生活を送れるよう指導して参ります。